

◇主な内容◇

- こんなことが決まりました
- 市政のここが聞きたい
- 予算審査特別委員会
- 政務調査費の使途報告
- 委員会活動
- 傍聴席
- 編集後記

議会です、 これにちは

こんなことが決まりました。

第2回定例会(6月6日から6月16日)で可決された議案(11件)報告(6件)陳情(1件)意見書案(10件)の主なものは次のとおりです。

議案

- 平成18年度留萌市一般会計補正予算(第2号)
- 平成18年度留萌市介護保険事業特別会計補正予算(第1号)
- 留萌市過疎地域自立促進市町村計画の変更について
- 留萌市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市一般職員給与条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市職員退職手当支給条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市老人デイサービスセンター条例の一部を改正する条例制定について
- 留萌市助役の選任について
- 留萌市公平委員会委員の選任について
- 留萌市議会条例の一部を改正する条例制定について

意見書

- 「JR不採用問題」の早期全面解決を求める意見書
- 出資法の上限金利の引き下げ等、「出資の受け入れ、預り金及び金利等の取り締まりに関する法律」及び「貸金業の規制等に関する法律」の改正を求める意見書
- 自治体財政の充実・強化を求める意見書

報告

- 2007年度国家予算編成における義務教育無償、義務教育費国庫負担制度の堅持と負担率1/2復元を求める意見書
- 医師・看護師等の大幅な増員を求める意見書
- 「仕事と生活の調和推進基本法」(仮称)の制定を求める意見書
- 「がん対策推進法」(仮称)の早期制定を求める意見書
- 自治体病院等における医師確保対策の充実を求める意見書
- 道路整備に関する意見書
- 基地対策予算の増額等を求める意見書

- 留萌市土地開発公社の平成17年度決算に関する書類の提出について
- 留萌港開発株式会社の平成17年度決算に関する書類及び平成18年度事業計画に関する書類の提出について
- 平成17年度留萌市繰越明許費繰越計算書について
- 平成17年度留萌市水道事業会計予算繰越計算書について
- 専決処分の報告について(損害賠償について)
- 専決処分の報告について(留萌市税条例の一部を改正する条例制定について)

陳情

- 平成18年度老人クラブ補助金に係る陳情について

市政のここが聞きたい

一般質問

留萌公明党

- 天谷 孝行議員
- 一、行財政改革による再建計画への効果について
- 二、食育基本法に基づく市民一体の計画策定について

一、これまでの議会で改革を求めてきた「職員給与体系」と「特殊勤務手当」の見直しが行われる。合わせて市長自身の改革にも取り組んでいる。これらの具体的取組み内容とこの「改革」による今後五年間の再建計画に影響する効果額を伺いたい。

二、昨年六月、国は「食育基本法」を制定し今後五年以内に地方自治体の「推進計画」策定を求めている。「食育」は子供からお年寄りまで市民の健康に関わる重要事項だ。留萌市独自の「市民が一体となる」行動計画を策定すべきだと思ふがどうか。

◆天谷孝行議員への答弁

一、職員給与体系は今議会で給与条例改正を提案する。特殊勤務手当の削減についても職員団体の理解を得て改正する段階にある。人件費抑制による累積効果額は、職員数抑制、特別職・一般職の給与の独自削減等で三十四億七千万円程度・市長公宅の未使用、市長公用車の使用抑制などの効果を加えると、累積で約三十五億円の削減効果になる。

二、食育基本法が施行され、市としても地域で効果的に推進していくため地方公共団体、農林漁業・職員採用・学校教育・栄養保健行政等の関係者が各分野並びに分野間で連携を図り、市民運動として取り組む必要があると考えている。

◆萌政会

- 近藤 明美議員
- 一、市立病院の「経営健全化計画」について
- 二、「道の駅」に関する取組みについて

一、平成二十一年までの市立病院「経営健全化計画」が策定されているが、全面的な見直しが必要ではないか。臨床研修医制度の実施により深刻化する医師不足の中の医師の確保や、地域医療を担う中

◆近藤明美議員への答弁

核病院として、医療連携をどのように進めているか。また、業務の効率化のためアウトソーシングが進む中で、健全化計画の基本方針である職員の経営意識の高揚はどの様になっているか。

二、市長は「道の駅」の整備を公約に掲げている。留萌管内海岸線の国道を「日本海オロンライン」と呼んで食と観光による食ロード構想が練り広げられているが、道の駅と結び付けられないか。

◆市民連合

- 菅原千鶴子議員
- 一、地域の安心と安全の構築
- 二、地産地消と学校給食

一、災害弱者の援護情報の整理をして、消防と総務・福祉が連携し伝達体制の整備や共有を行い災害時支援体制を構築すべきだ。避難所のバリアフリーが遅れているが、地域の施設や民間に協力を求めていくべきだ。地域防災力を高めるためにも、避難訓練や防災マップ作りを行うべきだ。

二、フードマイレージを意識した食品選びを行い、地域の食材を見直すべきだ。子供たちの給食に地元食材を使うために契約栽培による生産を地元の農業関係者と協議すべきだ。旬産旬消という日本の食文化を食育教育により、もう一度見直してはどうか。

◆萌政会

- 江澤 順次議員
- 一、中心市街地活性化について
- 二、事務改善について

一、この計画は平成十四年に策定されたが今までの取り組みと効果について。商工会議所と留萌市の関わり分担についてどの様になっているのか。今年度三法の改正があるようだが、その内容と今後の方向性について説明してほしい。

二、留萌市昇任評価システムについていくつかの難点があるが、改善する必要性があると思ふがどうか。補助金についても判りづらいので見直す考えはないか。行財政改革について職員にどのような指導を行っているのか。更に職員の勤務姿勢についてどの様な指導を行っているのか説明してほしい。

◆江澤順次議員への答弁

一、空き店舗活用事業、まちづくり基本調査を実施した。ま... 二、人事考課制度が未成熟で...

市民連合

坂本 守正議員

一、冬期間における雇用問題について... 二、地域経済の活性化と雇用創出について

一、一時金の廃止を含めた見直しが進められているが、一時金は季節労働者の生活給の役割を果たしており、廃止による影響は大きいと思うか...

◆工藤 葵議員への答弁

一、道州制特区についての議論は十分と言いたい。住民の意向を十分聞きながら進めるべきである。基礎自治体である市町村の役割りと体制の強化を図りながら、市民に道州制特区の位置づけについて情報を提供し、意向を把握していききたい。

市民連合

野崎 良夫議員

一、国際交流の展望について... 二、神居岩スキー場の今後について

一、昨年、留萌市と中国營口市の首長が会談を行い、今後の交流展開が大いに期待されていたが、市政執行方針には記述されていない。今日までの経過を認識し、交流の展望を切り開くべきである。

止に伴う新制度が検討されているが、どう認識されているのか、どう対応するのか。道の季節労働者対策の総合的な方針を踏まえ、冬期間の雇用対策にどう取り組むのか... 二、市政執行方針で地域雇用対策を最も重要な政策課題として位置付けている、厚労省が進める地域雇用提案型雇用促進事業「パッケージ事業」にどう取り組むのか。

◆坂本守正議員への答弁

一、政府として特別会計の整理統合に関する法律を平成十九年に提出と認識している。市としては、今後とも雇用の受け皿となる企業活動に活力を呼び戻し増進させたい。道・行政・労使の三者が連携し、公共事業の平準化や技術力の検討を行っており、留萌市にとって有効・有益な情報収集を行い、経済界との協議を重ね進めたい。

一、一時金の廃止を含めた見直しが進められているが、一時金は季節労働者の生活給の役割を果たしており、廃止による影響は大きいと思うか。冬期雇用援護制度が平成十八年度で廃止される。制度の存続・改善が必要だ。制度廃止に伴う新制度が検討されているが、どう認識されているのか、どう対応するのか。

萌政会

原田 丈三議員

一、住民自治組織について... 二、地域担当職員制度について

一、全国的には色々な形の住民自治組織がある。「子供の笑顔が広がる、市民が主役のまちづくり」実現のためにも、また、加速度的に展開する分権型社会の到来に備えて、港町留萌ならではの住民自治組織を立ち上げる考えはあるか... 二、「協働のまち作り」を推進するため、住民と職員がともに手を携えて地域の課題解決に取り組み地域担当職員制度を導入する考えはあるか。

◆原田丈三議員への答弁

一、住民の意識を行政に反映させる手段として、地方自治法において地域自治区の設置が規定されているが、住民自治組織が最大限に機能を発揮できるようなエリア（例えば小学校区単位、またはコミュニティ・センターの単位）など、効果的な自治システムについて、コミセン運営協議会や関係町内会の意見を参考に検討したい。二、例としては、市内を小学校区程度に分割し、その地区を五、六人の市職員が担当し

萌生の声

村山ゆかり議員

一、新たな広域連携について... 二、障がい者がもっと「働ける社会」について

一、持続可能な行政システムを構築するため、新たなまちとの広域連携の可能性について積極的に考えたい。「旭川・留萌港」の声も聞かれるが、空の港を持つ旭川と海の港を持つ留萌市がお互いに誘客し合える広域連携が必要。今後の取り組みについてどう考える。

二、障害者自立支援法に基づき、地域活動支援センターを設置しなければならない。現在活動する小規模作業所の位置づけと自立を支援する留萌市の計画をお聞きしたい。自立支援策として、事業所と作業所、行政が連携した「仕事ネット」サポートを提案するが市長のお考えは。

◆村山ゆかり議員への答弁

一、五月に、両市がお互いを理解し合い、どのような連携ができるか勉強会を開いていくことを確認。小・中学生の交流として、旭川市での林間学校、留萌市での海浜学校開校。各種スポーツ大会の交流。

情報の提供や収集を行っている例が多い。関係町内会の意見を聞きながら検討したい。

萌生の声

松本 衆司議員

一、健康で人にやさしい地域社会づくりについて

一、障がい者福祉計画策定作業の進捗状況はどうか。次世代育成支援行動計画の現況は、市内横断連携組織として、また、「留萌の明日を担う子供たちの幸せを第一に考え、夢と希望にあふれた環境をつくる」を基本理念としてスタートしたこともみらいチームの動きが見えない。現状はどうなっている。留萌市における特別支援教育について現在はどうなっている。また、今後どのような取り組みにおいて対応をするのか。

◆松本衆司議員への答弁

一、五月に国の基本方針が示され、実態把握のための調査や障がい者福祉計画策定委員会の設置など、年度内策定に向け準備中。次世代育成支援行動計画では、市内七十二事業を網羅。現在六十四事業を達成。今年度は、国が定めた特定十四事業のうち子育て短期支援事業を計画している。

無任所(共済会)

坂本 茂議員

一、教育基本法が子どもの教育に果たしている意義... 二、介護保険料・利用料の減免継続は市の大事な役割

農産物、海産物の収穫祭開催など、話し合いをしていきたい。二、地域活動支援センターについては、委託により進め、委託先として現作業所等を考えている。かかわりや支援については、運営の助言や財政的支援を実施している。関係機関との連携によるジョブコーチ制度やトライアル雇用制度の活用により雇用の拡大に努める。

一、教育基本法はその前文で「憲法を制定し、この理想の実現は、根本において教育の力にまつべきものである」と述べ、第一条・教育の目的で「教育は、人格の完成めざし」とある。「基本法」の内容は、現状に照らしても改定する必要はないと思うが、どこか改定の必要があるなら示してもらいたい。また小泉総理が「このような項目はなくてもいい」と答弁した、「国を愛する心情を評価する」という項目を設けた愛国心通知表」と云われる通知表、市内で使用

こどもみらいチームは、当面子どもをめぐる情報の共有に取り組み。特別支援教育は教職員の研修、保護者の理解・啓発、施設見学会を実施。十九年度からの実施に向け保護者の啓発、コーディネーターの要請、特別支援連絡協議会の設置を図りたい

市民連合

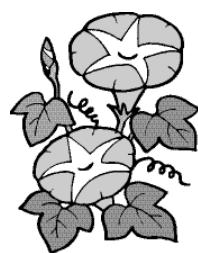
工藤 葵議員

一、道州制特区推進法案について... 二、学校の安心と安全の取り組みについて

一、五月十九日に政府は北海道モデルとする道州制特区推進法案を閣議決定し内閣委員会に付託されたが、法案は四月に結実した素案より、後退した地方分権の理念が鮮明でなく内容はまったく不十分と言われている。この法案に対し自治体の首長としての責務と住民意向の把握責任があると思うが評価を伺いたい。二、子供達を対象となる凶悪犯罪はいつ発生するか判らない。事件が起きると当該家庭は勿論、人間関係・地域までが崩壊する。そのために学校の安心と安全の取り組みと、取り巻く環境と今後の対応は。

◆坂本 茂議員への答弁

一、「現行の教育基本法は制定から半世紀以上経過し、教育を取り巻く環境が大きく変化している。進学率の飛躍的上昇と子どものモラル低下や学ばず意欲の低下、家庭や地域の教育力低下、若者の雇用問題など。新時代に対応した教育基本法を目指している」と国会審議の政府答弁で、改定の必要性を述べている。通知表については、過去に一校あった。二、国から、「低所得者であっても、わずかな保険料の負担はあるべきで、免除はその理念に反する」と、毎年指導を受けて来た。市の財政再建計画で十八年度廃止を明示しており、私もその計画の遂行に責任がある。



予算特別委

総務費

Q 防災諸費の二十六万八千円の中身について聞きたい。

A 避難所看板三方所についての移設工事費を見てほしい。

Q 総合計画策定事業の経過について聞きたい。

A 市民会議をこれまで十三回開催して、基本構想の精査している。

Q 職員研修について市長の考え方を知りたい。

A 協働のまちづくりへ職員の主体的な参加と市民への説明責任を果たす方策をとっていきたいと思う。

Q 寄附金活用事業で留萌港のシンボリックデザイン灯台を設置しようとしているようだが、中身を知りたい。

A 東岸地区にシンボリックなモニュメントとなるデザイン灯台を今現在検討している。

Q 生活路線バスの不採算路線からの撤退という現状に対して移動困難者の通院など今後どう考えるのか。

民生費

Q バス路線等交通関係について市民の足として重要なものと認識している。福祉有償運送という制度で対応したい。

Q コミュニティーセンター改修事業はバリアフリーへの取り組みはあるか。

A バリアフリーはない。

Q 留萌幼児会運営補助金の内訳を知りたい。

A 国の基準外の部分について、市の独自の補助要綱に基づき補助をしている。

Q 精神障害者復帰支援事業内容について知りたい。

A 精神障害者地域共同作業所の交通費助成と、精神障害者回復者クラブ運営補助金となっている。

Q 子供達への環境学習の予定について聞きたい。

A 子供向けの副読本の提供などをしていきたい。

Q Uターンの事業はどうなっているのか。

A 促進事業の実施要綱をUターンに限らずインターン、採用した企業に対して、かかる経費を一定程度助成する制度である。

農林水産費

Q 森林整備地域活動支援金の今年度の内容は。

A 人工林と天然林の整備をするための支援金である。

Q 草刈り委託料、除雪委託料について聞きたい。

A 中幌防炎ダム、タルマツプ防炎ダムの管理の委託と堤体の草刈りと進入路の除雪を予定している。

商工費

Q 中小企業相談所運営費補助金に関して聞きたい。

A 運営経費の部分から道の補助金を差し引いた残額の百分の五十を補助するという内容である。

Q 商店街賑わい創出支援交付金について聞きたい。

A 商店街の方と市民とが協働する形で私たちも入った中でソフトウェアを作った中という事業である。

Q 旧日石油槽事務所所の解体工事が計上されている理由について聞きたい。

A 底地は使用貸借で、建物は贈与で寄贈されたものであり解体撤去を予定している。

土木費

Q 物流環境調査事業費補助金百四十万円の内容を知りたい。

A フェリー就航の期成会と道北連合会、その二箇所に対する補助金を、名称を変えて一本に統合した補助金である。

Q 日東団地の避難道路の調査費用を道路新設改良費のどこに入れているのか。

A 実施設計委託料ということとで、新たな道路の測量及び道路設計を計上している。

Q 避難道路路盤整備の費用はいくらか。

A この計画としては、六百万円を予定している。

Q 公営住宅のストック総合改善工事について

A ストック総合計画は、平成十四年度から二十三年までの十年の計画であり、今回は住戸改善を予定している。

Q 高規格道路幹線道の二千万三千円の中身を聞きたい。

A 高規格道路開通祝賀会負担金である。

Q 三泊港の臨港道路はどの辺の整備をするのか。

A 三泊地区から埠頭に入る直線から北側に向けて整備する。

教育費

Q コミュニティー事業補助金の中身を知りたい。

A 自治総合センターが実施している事業で若戸神楽の衣装等を買う予算に充てる。

Q 元町プールの解体後の跡地利用は何か考えているのか。

A 検討委員会等を設けて方向性を考える。

Q 遊具撤去工事七十万円とあるが、学校の数と遊具の数を知りたい。

A 小学校四校、遊具十二基を予定している。

歳入

Q 繰入金が七百万円あるが基金の状況は大丈夫か。

A 代替輸送確保基金の残高は、十八年度末で七千八百万円ぐらいの残高がある。

Q 介護保険事業特別会計訪問調査委託料のことを知りたい。

A 民間委託が可能ということとで委託料の方に計上し直した。



平成17年度 政務調査費の使途報告

平成17年度、政務調査費の使途を下記のように報告いたします。
 なお、研修・視察内容を記した報告書、並びにそれらに費やした経費の内訳や領収書などの書類は議会事務局に保管されておりますので所定の手続きにより閲覧することができます。

〔収入〕			〔支出〕		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	600,000	政務調査費交付金	研修・会議費	28,350	会議旅費等
負担金			図書・資料費	5,880	
雑収入	2	預金利息	調査・広報費	444,434	行政視察旅費
繰越金			事務費	2,774	
計	600,002		計	481,438	

(収入額) - (支出額) = 差引残高
 600,002 - 481,438 = 118,564
 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納
 600,000 - 481,438 = 118,562 (市に返還)

〔研修・視察調査費内訳〕					
科目	経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
研修会議費	28,350	1名	H17.8.25 ~8.26	北海道帯広市 ホテルノースランド帯広	第53回北海道女性議員協議会 総会
調査広報費	444,434	5名	H17.10.5 ~10.8	和歌山県橋本市・学校法人さきのくに子どもの村学園 和歌山県海南市・NPO法人自然「ピオトープ孟子」設立の経過及び活動状況等について 和歌山県和歌山市・和歌山市消防局防災学習センター	教育方針と子ども達の実践活動について 「ピオトープ孟子」設立の経過及び活動状況等について 防災の学習・体験施設について

〔図書・資料費内訳〕		
科目	経費(円)	説明
図書・資料費	5,880	書籍代

萌政会 (6名)

男 昌 隆子 美次
 田 村 口 田 藤 澤
 原 中 樋 珍 近 江

萌芽クラブ (4名)

寛 幸 司
 正 重 幸
 山 ゆかり
 石 道 村 松

市民連合 (3名)

夫 守 正
 良 本 千鶴子
 野 坂 菅

〔収入〕			〔支出〕		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	400,000	政務調査費交付金	研修・会議費		
負担金	36,840	会派負担金	図書・資料費		
雑収入	1	預金利息	調査・広報費	276,840	行政視察旅費
繰越金			事務費		
計	436,841		計	276,840	

(収入額) - (支出額) = 差引残高
 436,841 - 276,840 = 160,001
 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納
 400,000 - 240,000 = 160,000 (市に返還)

〔研修・視察調査費内訳〕					
科目	経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
調査広報費	276,840	4名	H17.11.23 ~11.26	福岡県 博多港 北九州港 門司港 山口県 下関港	・コンテナターミナルについて ・アイランドシティについて ・リサイクルポートについて ・レトロ地区について ・ウォーターフロントについて

〔収入〕			〔支出〕		
科目	金額(円)	摘要	科目	金額(円)	摘要
交付金	300,000	政務調査費交付金	研修・会議費	37,625	会議旅費等
負担金	1,282	会派負担金	図書・資料費	86,489	
雑収入			調査・広報費	177,168	行政視察旅費等
繰越金			事務費		
計	301,282		計	301,282	

(収入額) - (支出額) = 差引残高
 301,282 - 301,282 = 0
 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納
 300,000 - 300,000 = 0

〔研修・視察調査費内訳〕					
科目	経費(円)	参加者数	日程	研修・視察地	調査事項
研修・会議費	37,625	3名	H17.7.8 ~7.9	北海道中川町	道北政治フォーラム
調査・広報費	152,168	3名	H17.11.24 ~11.26	福島県相馬市 宮城県角田市	都市公園施設の内容・運営方法等 行財政再建計画

〔図書・資料費内訳〕		
科目	経費(円)	説明
図書・資料費	86,489	・現代に生きる故事ことわざ辞典・社会福祉士・介護保険(改訂版) ・教育と国家・地域防災・日本を減らす教育論議・行政を変える ・自治体を担う議会改革・減災自治体の役割・他

留萌公明党

(2名)

天谷孝行
村上均

市民・民主ネットワーク

(2名)

高橋信郎
工藤葵

無会派

沢出隆

無会派

原田文三

Table with financial data for the Public Affairs Commission, including income and expenditure items like '政務調査費交付金' and '研修・会議費'.

(収入額) - (支出額) = 差引残高 231,530 - 231,530 = 0 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納 200,000 - 200,000 = 0

Table for '研修・視察調査費内訳' showing details for training and site visits, including dates and locations like '東京都千代田区'.

Table for '図書・資料費内訳' showing book and material costs, including '新日本法規出版追録代'.

Table with financial data for the Education Commission, including income and expenditure items like '政務調査費交付金' and '研修・会議費'.

(収入額) - (支出額) = 差引残高 201,140 - 150,792 = 50,348 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納 200,000 - 149,652 = 50,348 (市に返還)

Table for '研修・視察調査費内訳' showing details for training and site visits, including dates and locations like '札幌市中央区'.

Table for '図書・資料費内訳' showing book and material costs, including '道高齢者問題研究会資料'.

Table with financial data for the Industry Construction Commission, including income and expenditure items like '政務調査費交付金' and '研修・会議費'.

(収入額) - (支出額) = 差引残高 100,000 - 83,769 = 16,231 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納 100,000 - 83,769 = 16,231 (市に返還)

Table for '研修・視察調査費内訳' showing details for training and site visits, including dates and locations like '札幌市中央区'.

Table for '図書・資料費内訳' showing book and material costs, including '封印される不平等・フリーターとニート・まちづくり'.

Table with financial data for the Public Information Commission, including income and expenditure items like '政務調査費交付金' and '研修・会議費'.

(収入額) - (支出額) = 差引残高 100,000 - 0 = 100,000 (補助金) - (対象経費) = プラスの場合返納 100,000 - 0 = 100,000 (市に返還)

Table for '研修・視察調査費内訳' showing details for training and site visits, including dates and locations like '札幌市中央区'.

Table for '図書・資料費内訳' showing book and material costs, including '封印される不平等・フリーターとニート・まちづくり'.

委員会活動

総務文教常任委員会
民生常任委員会
産業建設常任委員会

総務文教常任委員会

【五月二十二日開催】

- 留萌市税条例の一部を改正する条例の制定について
平成十七年度の市税外収納状況について
留萌市土地開発公社の平成十七年度決算に関する書類の提出について
留萌市事務分掌条例の一部を改正する条例制定について
留萌市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部を改正する条例制定について

民生常任委員会

【四月二十七日開催】

- 留萌管内食生活教育実践事業について
キャリア教育実践プロジェクトについて
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について
るもい文化遺産の再発見について
不登校児童生徒に対する指導員等について

産業建設常任委員会

【五月二十六日開催】

- 留萌市国民健康保険条例施行規則の一部改正について
留萌市老人医療事務取扱細則の一部改正について
平成十八年度補正予算(案)
留萌市国民健康保険条例施行規則の一部改正について
留萌市老人医療事務取扱細則の一部改正について
平成十七年度美サイクル館稼働実績について
町内会等会館建設助成規則の見直しについて
障害者自立支援法に基づく関係規則の改正及び制定
留萌市母子家庭、寡婦及び

留萌管内食生活教育実践事業について
キャリア教育実践プロジェクトについて
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について
るもい文化遺産の再発見について
不登校児童生徒に対する指導員等について

民生常任委員会

【四月二十七日開催】

- 留萌管内食生活教育実践事業について
キャリア教育実践プロジェクトについて
地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業について
るもい文化遺産の再発見について
不登校児童生徒に対する指導員等について

産業建設常任委員会

【五月二十六日開催】

- 留萌市国民健康保険条例施行規則の一部改正について
留萌市老人医療事務取扱細則の一部改正について
平成十八年度補正予算(案)
留萌市国民健康保険条例施行規則の一部改正について
留萌市老人医療事務取扱細則の一部改正について
平成十七年度美サイクル館稼働実績について
町内会等会館建設助成規則の見直しについて
障害者自立支援法に基づく関係規則の改正及び制定
留萌市母子家庭、寡婦及び

傍聴席

大和田町 西村美恵子

六月十四日社会教育委員の自主研修の一環として、社会教育委員五名とともに初めて市議会を傍聴しました。議場には私たちの他に数名の傍聴者がいらして、議会に関心を持って市民の方が結構いる現状を知ることができました。

発言する議員と答弁する市長及び関係の方が対面式で行われ、テレビで見る国会のような野次も無く、他の議員の方も退屈そうで、

父子家庭ホームヘルプサービス事業運営要綱の一部改正
留萌市老人デイサービスセンター条例の一部改正
※「平成十八年老人クラブ補助金に係る陳情」については、趣旨採択とすることによって決定いたしました。

産業建設常任委員会

【五月二十六日開催】

- 平成十八年度の各政策事業
一次産業と水産加工業の取り組み、及び、礼受牧場の活用検討について
神居若スキー場廃止に係わる協議経過について
地域経済活性化戦略プロジェクトについて
留萌港利活用計画の説明、留萌港開発(株)の決算と事業報告について

都市環境部所管事項

【五月二十六日開催】

- 平成十八年度の各政策事業
平成十七年度除雪対策費の執行状況について
水道事業に関する平成十七年度の予算繰越について

活気あふれる雰囲気を感じることができず、双方のやり取りを見ていてとても静かな議会でした。また、国の補助金の使われ方などとも知ることができ、有意義な時を過ごさせていただきました。

これを期に市政にもう少し関心を持ち、機会があれば活発な討論が聞けるといふ予算委員会も傍聴してみたいそんな気がしました。

議会広報特別委員会

- 委員長 村上均
副委員長 松本衆司
委員 松田亮子
委員 江澤順次
委員 菅原千鶴子
委員 坂本茂

この議会は、高橋定敏新市長が市政執行方針を述べ、公約を政策化した補正予算案を提案。さらに祐川正幸教育長が教育行政執行方針を述べるという新体制のもとでの市政スタートを問う議会でした。受ける議員も、11名が31項目にわたる内容で一般質問に立つという、近年にない積極性を示していました。その分、議会報の編集子は作業量が増え嬉しい悲鳴も。しかし、前回の「傍聴席」のご意見にある通り、傍聴席に足を運んで下さる市民の数が多くないことは議会の大きな責任。市民の立場に立った真摯な質疑と、全議員が一般質問に立つほどの奮闘を迫る意思表示と受け止めたい。(坂本 記)

編集後記